

## 競書作品出品時のお願い：保存版

関係者各位

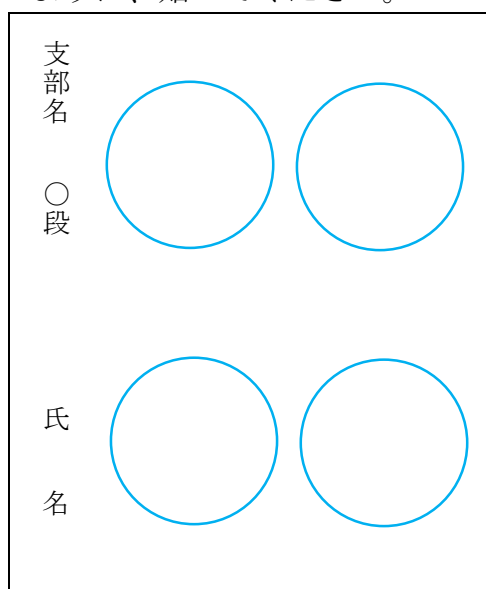
各支部長先生ならびに会員の皆様には平素より書玄誌に対しご理解を賜り心よりお礼申し上げます。

既にご案内の通り、書玄7月号（6月5日作品締切分）からのシステム変更に伴い、7月号以後の競書作品出品時に以下の点を厳守いただくようお願いいたします。

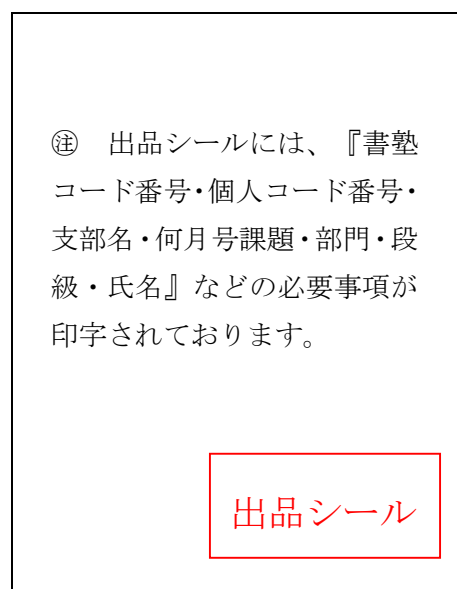
### ■ 出品シールを貼る位置

以下の通り、出品者名・出品部門の正しいシールをご確認の上で、競書作品の裏側の右下に貼るようお願いいたします。

なお、この出品シールを専用の機械で読み取ることで編集作業を行いますので、折り目・汚れのないように、貼ってください。



(競書作品：表)



(競書作品：裏)

### ■ 他部門への新規出品について

すでに氏名登録済みの会員（現在、いずれかの部門に出品されている方）につきましては、前もって、その方に該当する全部門の出品シールを毎月準備してお渡ししております。

そこで、新しい部門に出品される場合は、その部門の出品シールをお使いいただき、所定の位置に貼ってください。

⑨ その月に使用しなかったシールはそのまま破棄してくださるようお願いいたします。

（出品シールには『何月号のシール』であるかが明記されておりますので、他の月に使用することはできませんので、必ず最新の出品シールをご使用ください。また、仮に古い出品シールを使用された場合は、機械の読み取りの際に、はじかれてしまいます。）

### ■ 新規出品について

今回初めて、書玄の競書出品をされる方につきましては、出品作品の表側の空いているところに赤文字で『書塾コード番号・支部（学校）名・学年・氏名・新規』をお書き込みの上で、

その作品の出品をお願いします。ただし、他の競書雑誌等で、すでに段・級を持っている方が新規編入される場合は、お手数ですが、書玄編集部までご連絡の上でご記入ください。ご連絡を受けた折に、編入する段・級をお伝えします。

#### ■ 競書作品送付時のお願い

競書作品は、必ず学年別・部門別にまとめていただき、それらを重ねたうえで、従来通り書玄編集部まで送付ください。

その際、**書玄編集部への到着期日の5日を厳守**していただくよう重ねてお願いいたします。6日以降の到着分につきましては審査ができませんのでご了承ください。

#### ■ 昇級試験の該当月の出品シールの扱いについて

昇級試験の該当月の出品シールは『昇級試験用』となっております。昇級試験に出品しない場合でも、作品の所定の位置に、この『昇級試験用』の出品シールを貼ってください。ただし、**作品送付の際は、必ず、『昇級試験出品作品』と『通常の月例競書作品（昇級試験に出品しない）』とを区別して、別々の封筒でそれぞれを別送してください。**

#### ■ 出品シールの記載事項の変更について

結婚・雅号への切り替え・引越しなど、途中で名前の変更や支部（学校名）の変更が生じた場合は、**出品シールに赤文字で訂正を入れてから**、ご使用ください。次号からは、訂正済みの出品シールが送付されます。

★ 今回のシステム切り替えに際しては、**万全の準備をしておりますが、最初の1・2か月は登録ミス（ご提出いただいた氏名登録用紙の記載ミスや印刷所側のデータの登録ミス）などのために不具合が生じる可能性があります。出品シールの氏名・段級などの記載ミスがあった場合は、次号の出品時に出品シールに赤文字で訂正したうえで、ご使用ください。次号からは、訂正済みの出品シールが送付されます。（訂正申し込み後、確定した後は申し出による段級の変更は受け付けることができません。）**

⑨ 『出品シールを張る位置』のところでも記載しておりますが、出品シールには『書塾コード番号・個人コード番号・支部名・何月号課題・部門・段級・氏名』などの必要事項が印字されております。**この中の個人コード番号などの部分がOCRフォントと呼ばれるもので、この中に様々な情報データが埋め込まれており、それを専用の機械で読み取ることでデータ管理を厳格におこなっていくことになる**とご理解いただければ幸いです。

ですから、出品シールを不正に使用することはできませんし、競書出品に関しては書玄誌を購入いただいた会員のみが出品可能であることをご理解ください。（冊子を多めにとっていただいている場合などで、冊子の実数より出品者の実数が少なくなっている場合は全く問題ありません。逆に、**うっかりされていて冊子の実数より出品者数が多くなっている場合はこのシステム切り替えの段階で冊子の部数変更をお願いいたします。**）

◆ご不明の点、ご質問につきましては書玄編集部・副主幹：大楽悠雪までお問い合わせくださるようお願いいたします。